

## 次号予告

### 特集 ユーザーのための数理計画入門

数理計画：問題解決への広き門	茨木俊秀（京都大学）
非線形計画法を使う	八巻直一（システム計画研究所）
理財工学：ファイナンスと数理計画法	今野 浩（東京工業大学）
均衡モデル：相補性問題への招待	福島雅夫（京都大学）
タグより安い数理計画入門	久保幹雄（東京商船大学）
多目的計画法	中村弘隆（甲南大学）

編集後記 ● OR 学会誌の編集委員会はこれまで毎月行なわれていたが、逆瀬川委員長になってから隔月になった。委員会のない月は校正だけになり、実際の作業には Fax と電子メールが大活躍している。編集上の議論は、委員会のない時でも電子メールが活発に取り交わされている。今のところこれでうまくいっている ● 今月号は「知的生産性」がテーマである。本特集担当の山下委員によれば「日本の製造現場の生産性は世界的トップレベルだが、ホワイトカラーと呼ばれる人たちの生産性は遅れている。その一要因は情報技術の活用が遅れていることにあり、Japan bashing ではなく Japan passing の時代に向かいつつある。」このような状況の中で、知的生産性を本誌で取り扱うことが OR 研究者・実務家に対してタイムリーな話題提供になっていることを願っている ● ネットワークを介して情報を発信し、返信された情報を取捨選択し、使いこなすことができれば、情報技術の活用は知的生産性向

上に不可欠のものになろう。しかし、これは余談だが、情報発信者の目的・意図を全体の中で world wide にとらえることも重要である。攻撃されたから報復するという米国大統領の宣言でベトナム戦争の火ぶたが切られたが、攻撃されたという情報は後になって確認できないことが明らかになった。一呼源情報は怖い ● 住専の処理策をめぐって空転する国会、オウム信者に事前放映されたかどうかを疑われている TBS、エイズ薬害訴訟、化学系ゴミ焼却による環境汚染等今日の社会問題は情報の開示不足という点で共通している。情報（データ）を元にきちんと議論することが得意でない風土、どの TV チャンネルを見てもほぼ同様の時間帯にニュース・スポーツ・天気予報と、ほとんど同じ情報が流されていてあまり不信感をいだかない国民性も反省されるべきかも知れない。これらは情報技術活用以前の問題である  
(高橋敬隆)

## オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 逆瀬川浩孝(早稲田大学) 副委員長 山上 伸(東京ガス株)、山下勝比拉(株東芝)  
委員 伊藤裕康(株富士通研究所)、上野信行(住友金属工業株)、葛山康典(早稲田大学)、國澤直樹(東京電力株)、栗田治(慶応義塾大学)、佐賀井重雄(財電力中央研究所)、高橋真吾(東京工業大学)、高橋敬隆(日本電信電話株)、中里宗敬(青山学院大学)、西尾チヅル(筑波大学)、服部正太(株構造計画研究所)、水野真治(統計数理研究所)、矢島安敏(東京工業大学)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成 8 年 5 月号 第 41 卷 第 5 号 通巻 425 号

代表者 村井 勉

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル  
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 逆瀬川 浩孝

発売所 株式会社 日科技連出版社  
東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151

### ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含) 年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

### ●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)、日経弘報社(3563-2241)へ